

「ひろっこ」みんなのやくそく

＜登下校について＞

- 決められた通学路を通して登下校しましょう。
- 午前7時30分から8時10分の間に登校しましょう。7時30分までは校舎内に入らず、玄関前に並んで待ちます。車の通路には出ないようにしましょう。
- 登校後は、忘れ物に気付いても、取りに帰るのはやめましょう。
- バスの乗り降りには十分注意しましょう。絶対にバスの前後を横切ってははいけません。
(別紙の「広小学校バス通学のやくそく」を守りましょう。)

＜校内生活について＞

- 気持ちのよいあいさつをしましょう。
- 教室移動のときは、だまって行動しましょう。
- チャイムの合図と同時に授業が始められるように行動しましょう。
- 廊下・階段は右側を歩き、走ったり遊んだりしません。
- わたり廊下、なかよし広場、校舎や体育館の裏、中庭・駐車場、植えこみで遊ぶのはやめましょう。
- 次の通路は、ひまわり学級の人以外は通りません。
・職員室横の階段1階～2階 ・先生の下駄箱前の通路
・一階渡り廊下の下の通路（掃除当番がカギを借りる時をのぞく）
- 雨の日は、教室の中で安全にすごしましょう。
- 他のクラスが帰りの会をしている時に廊下で待ちません。
- 学校に遊びに来るときに自転車は必ず体育館前に置きましょう。学校内では自転車は手で押して歩きましょう。



＜服装・髪型について＞

※学校で活動しやすいように TP0(時・場所・場合)に応じた服装、髪型にしましょう。

- 名札を左むねにつけましょう。
- 運動靴は、体育の時間に適している靴をはきましょう。
(ハイカット、厚底等の靴は運動に適していないので、やめましょう。)
- 冬の時期のマフラー・手ぶくろ・ネックウォーマー・レッグウォーマーなどは、登下校のときだけとし、教室でははずしましょう。(感染症対策の場合は除く。)
- フードやイヤークォーマーは、周りが見えなくなったり、音が聞こえなくなったりして危険なので、かぶりません。
- 体育の時は、白長そでシャツ、白半そでシャツ、紺色のハーフパンツ、赤白帽を着用しましょう。冬の時期は、運動のしやすい上下ジャージなどを着ても良いです。
- 肩より長い髪は必ず、ゴムでまとめましょう。(飾りのないゴムやピン。)
(ヘアバンド、カチューシャ、シュシュなどは使わない。)
- 染色・脱色・パーマ等はしません。

<持ち物について>

- 学校には必要でないものは持ってきません。また、学習に適したものにしましょう。

持ってきてはいけない物 携帯電話、菓子類、マンガ類、キーホルダー、化粧品、ゲーム機、カード類、必要のないお金、ひもつきポシェット（ひもが引っかけると危険なため）等

筆箱の中身 鉛筆5本程度、赤青えんぴつ、ものさし、消しゴム、名前ペン

- ・シャープペンシル、ボールペン、折りたたみものさし、華美な文房具は持ってきません。
- ※5・6年生のみボールペンは持ってきててもよい。キャップ式、単色（赤・青）に限る。
- 体調がよくないときに、薬などが必要な場合は、お家の人から担任の先生に必ず連絡してもらいましょう。

○ 学習用タブレットは「タブレット端末活用のルール」を守って使いましょう。

<校外での生活>

- 放課後、広小学校の校庭では、プラスチックバットややわらかいボールは使ってもいいです。軟式野球のボールでもキャッチボールであればでもいいです。
- 外出の時は、必ず「だれと」「どこに」行くのかをお家の人に伝えて、午後5時（11～2月は午後4時30分）には家につくようにしましょう。
- 校区外へ子どもどうして行くのはやめましょう。ただし、広公園・弁天橋公園はお家の人の許しがあれば行ってもいいです。また、4年生以上は、広のまちづくりセンター・図書館・温水プールもお家の人の責任のもと、許可します。
- スーパーマーケット、ゲームコーナー、カラオケボックス、ボーリング場、古本屋、カード屋は子どもだけで出入りするのはやめましょう。
- 駐車場や、マンションのエレベーター・廊下で遊んだり、他の人の家の敷地や畑に入るのはやめましょう。
- 公園では、決められたルールを守って遊び、ボール遊びはやめましょう。（ただし、広公園、弁天橋公園、大新開公園のみボール遊びが可能。）
- 地域の人々の注意は素直に聞きましょう。
- 危険な場所（道路・山・海・川・ため池など）や道路では遊ぶのをやめましょう。また、エアガン・ばくちく火遊び・ドローンなどの危険な遊びをするのはやめましょう。
- 交通のルールを守りましょう。自転車に乗っていいのは、3年生の交通安全教室が終わってからです。
- 友達の家に行き、お家の人から留守の場合は、中に入らず外で遊びましょう。
- お金やゲームソフト、カードなどの貸し借りはしません。

